

やまきたまち 議会 だより

議会のおと



「ゆっくり珈琲タイムを」 オーナー&店長
(関連記事は裏表紙に)



議会ホームページは
こちらから

P2~5…令和6年度決算特別委員会
～あの事業の成果はどうだった～

P11……特集 町民 VOICE 第3弾

あの事業の成果は? 効果どうだったの?

詳細質疑は
QR コードから



決算審査

令和6年度 一般会計・特別会計・上下水道事業会計歳出決算額

97 億 4931 万円

令和6年度の一般会計及び各特別会計・上下水道事業会計について、
9月8日、9日の決算特別委員会（和田成功委員長）で詳細な審査をしました。
主な質疑は次のとおり。

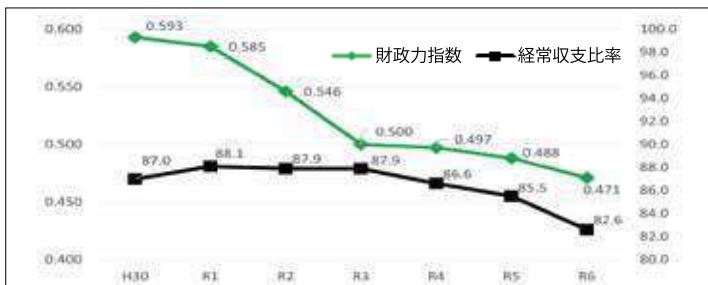
は、大型の借入の償還が終了してきているので、借金の残高と同時に単年度の償還額も減少傾向にある。

今後も比率が下がる要素はあるが、町税も減少傾向であるため、財政運営は、引き続き厳しい状況が続く。

財務課長 財政力指数
(※1) は低下傾向だが、
その部分は普通交付税で
カバーされるため大きな
影響はない。

財政力指數及び経常収支比率について詳細説明を。

一般会計



地方公共団体の財政力を示す指標で、数値が高いほど、財源に余裕があるといえる。

(※2) 経常収支比率とは毎年度経常的な収入に対して、人件費・扶助費・公債費のようく毎年度経常的に支出される経費（経常経費）の占める割合のこと。数値が低いほど財政構造の弾力性が高い。

厳しい財政運営でも、新たな政策で町の未来をつくる取組みが重要

副町長 人材確保については、税務署等と連携を取りながら進めていく状況である。

町税の収入未済額について、今後どのように解消していくのか。外部から専門的な知識を持った職員等の配置をすべきでは。

町税徵収の取組みを

ふるさと応援
寄付金大丈夫か？

新たな
取り組みが必要！



山北商店街の飲食店で食べられるジビエメニュー

山北町産材の利活用を

森林環境譲与税はどう活かせたか。

農林課長 林道や作業道の補修工事や維持管理工事等に充当した。

また、木育推進のため、川村小学校学習机天板、生涯スポットセンターの機・イスなど町産材を用いた木製備品の購入費用にも活用した。

農林課長 利用実績は町内分20頭、利用者3名。当初目標は100頭だったが、豚熱の影響で未達成は25件であった。

今後も県森林協会にアドバイスを求めるなど、有効活用に努めていく。

農林課長 あしがらジビエ工房の実績と施設の利用促進へ向けた取組みは。

ジビエ施設の利用促進を

脱放置空き家に向けて

放置空き家対策事業の実績は。
また、今後放置空き家に対しどのように対策を講じているのか。

環境課長 空家等対策協議会(※)を3回開催し、空家等対策計画改定の審議を行った。

令和6年度末に計画を改定し、法改正に伴い「管理不全空家等」を含めた判定基準を作成している。

今後は基準に基づき、特定空家への対応や所有者への指導を進めていく。

(※) 空家等対策協議会とは、委員は弁護士、司法書士、建築士、不動産関係の専門家等で構成し、空き家対策の審議を行なっている。

今後は、パトロールの強化や山北町建設業協同組合との連携により危険箇所の事前把握に努めていきたいと考えている。

農林水産施設災害復旧費と公共土木施設災害復旧費において、件数増加をどのように捉えているのか。

農林課長 以前より強風や大雨による災害を受けた倒木や町有地から民地への土砂の流出も年々増加している。

今後は、パトロールの強化や山北町建設業協同組合との連携により危険箇所の事前把握に努めていきたいと考えている。

増加傾向の災害復旧費



倒木により通行が困難になった道路

福祉の充実を

福祉課長 使い勝手や使用目的の把握のためにもアンケートを実施する。

福祉課長 使い勝手や使用者のニーズを把握する必要があるので。

シルバー人材センター事業では、年々収入減である。その要因は。

福祉課長 会員数が減少し、受注をこなすのが難しい状況である。



活動中のシルバー人材センターの会員

若者が魅力を感じる まちづくりを

やまとたまち 議会だより

お試し住宅は利用者が増えたのか。

定住対策課長 申し込みはもう少しあつたが、急なキャンセルにより34週となつた。また、1件の定住につながつた。



人気のお試し住宅 ホタルの家

お試し住宅は利用者が増えたのか。

生涯学習課長 多くの方に利用していただくことが重要であると考える。引き続きSNS等で積極的に発信し、町の認知度を上げていく。

体育施設整備事業では、今後、山北モデルのPRに努め、町産材の活用や町の活性化につなげるべきでは。

生涯学習課長 「木の香りが良く、その中でスポーツ活動ができることが嬉しい」等の感想をいただいている。

山北モデルの発信で町の活性化を

東山北1000まちづくりの民間事業者の反応と、進捗は。

定住対策課長 物価高騰で事業者の反応はよくない。また、時間の経過とともに、地権者の状況にも変化があることや盛土規制法などにより予定どおり進められるかは難しくなった。

町長 住宅は補助金を活用しているため転用が難しいが、移住したい方のために幅広い住宅環境を考えていく。

生涯スポーツセンターにて行われた夜の瞑想ヨガ

国民健康保険 特別会計

国民健康保険

国民健康保険税の資産割を令和8年度に0%にする。

この移行により、保険税を支払えない方が出てくるのではないか。

令和8年度から始まる子育て支援制度によつて、国民健康保険税の上乗せは、どの程度になるのか。

保険健康課長 資産を多く持っている方は、金額は減少する方も出てくる。

一方、資産を全く持っていない方の場合、所得割や、均等割が増えることとなるが、影響が出ないよう3年間に分けて資産割の廃止を行つた。

保険健康課長 収入によって変わるが、3年間で段階的に増額していく。

国の試算では令和8年度は月額250円、令和9年度が300円、令和10年度が400円程度の増額となつてている。



みんチャレ

みんチャレアプリの導入で健康増進を！

町設置型浄化槽事業



高度処理型のメンテナンスの様子

歳入に対し歳出が2倍かかっている。
これまで県・国から補助で補填してきたが、今後の見込みや考え方。

上下水道課長 平成20度から高度処理費補助を積立てて運用してきたが、繰越しが減少し、令和7年度からは一般会計から繰入れしている。

現在、水源税の次期制度（令和9年度）に向け協議を継続しているが、県は高度処理型と通常型の合併処理浄化槽維持費の差額分を支援する方針を示している。

維持管理は
県で実施するべき



かながわの水源 丹沢湖

下水道事業、企業会計へ

令和6年度から下水道事業が公営企業会計へ移行された経過と効果や課題は。

上下水道課長 国からの要請で移行となつた。

効果として、経営状況や財政状態の把握が可能になり、更新費用の試算も正確になつた。課題はまだ1年目のため、今後財務諸表を活用し分析していく。

令和5年度に下水道使用料を改定したが、今後改定の考えは。

上下水道課長 前回の改定時、審議会から「おおむね3年ごとの改定が望ましい」と答申が出されている。

今年度中に審議会を立ち上げ、下水道使用料の改定について審議を予定している。



管路更新で持続可能な水道事業へ

老朽化により管路破損の事例もある。
今後、計画的な更新や水道料金見直しもあるのか。

美味しい水の安定供給を

『企業会計』

上下水道課長 減価償却

率・管路経年化率は上昇し、更新が追いついていない。経常收支比率も費用増で上昇する。今後も管路などの更新が課題と認識している。

今年度に運営審議会を立ち上げ、料金改定の審議を予定している。

9月定例会（9月3日～11日）

令和7年度一般会計補正予算

3億4117万円を追加

注目事業!!

事 業	内 容	金 額
町道等維持管理事業	3次元点群処理システム導入	458万円
防災設備等維持管理事業	大野山中継局の換気設備の修繕費	52万円
旧ビジターセンター維持管理事業	旧ビジターセンターの看板撤去費用	160万円
都市公園等維持管理事業	公園ベンチ修繕、のびのび公園日よけ設置など	100万円
基金管理事業	今後の公共施設の整備費として積立	1億円

令和7年第3回定例会を9月3日（水）～11日（木）で開催しました。主な議題は令和6年度一般会計・特別会計決算、令和7年度補正予算等を審議し、全て認定及び可決・同意しました。

インフラ整備にもDX推進を

「3次元点群処理システム（※）導入について、具体的な効果は。

ドローンとの連携や職員のスキル習得をどう進めるのか。

都市整備課長 従来の2次元CADから3次元点群データへ移行し、住民説明の立体化による理解促進とインフラ維持管理の効率化を図ることができる。

神奈川県の推進に合わせ、本町もインフラDXに取り組む。

（※）3次元点群処理システムとは
ドローンや3Dスキャナーなどで取得した膨大な「点」の集まりである点群データを、解析・編集して3次元モデルを作成するためのソフトウェアのこと。

都市整備課長 災害時の現場調査や土砂崩落の被害把握、森林境界確定など防災・林業分野での活用を想定している。

地域防災課長 大野山の防災無線移動系中継局アンテナ内の機械を冷却するファン2台のうち1台が故障し、修理予定。昨年も別のファンを交換したが、今年の暑さで再び故障した。

地域防災課長 大野山の中継局や本部の移動系機器は、今後不要になつてくる。それに伴い、保守も減つてくるが、この過渡期にはどうしても重複が生じる。ただ、より良い方法を見出すために必要な時期だと捉えている。



災害時に重要な
大野山の防災無線のアンテナ

議案等審議の結果

第3回 定例会（9月3日～11日）

		議 案 内 容	審議結果
令和6年度 決算認定	特別会計	一般会計 歳入決算額 62億342万円 歳出決算額 60億90万円	認定
		国民健康保険事業 歳入決算額 12億8,727万円 歳出決算額 12億7,256万円	認定
		後期高齢者医療 歳入決算額 2億4,544万円 歳出決算額 2億4,248万円	認定
		町設置型浄化槽事業 歳入決算額 1,364万円 歳出決算額 959万円	認定
		山北財産区 歳入決算額 315万円 歳出決算額 251万円	認定
		共和財産区 歳入決算額 3,731万円 歳出決算額 3,189万円	認定
		三保財産区 歳入決算額 664万円 歳出決算額 517万円	認定
		介護保険事業 歳入決算額 13億2,080万円 歳出決算額 12億9,711万円	認定
		商品券 歳入決算額 812万円 歳出決算額 490万円	認定
		水道事業会計 歳入決算額 2億9,001万円 歳出決算額 2億7,207万円	可決・認定
		下水道事業会計 歳入決算額 6億2,176万円 歳出決算額 6億1,013万円	可決・認定
報告		健全化判断比率及び資金不足比率 令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び公営企業会計の資金不足比率	報告のみ
令和7年度 補正予算	特別会計	一般会計 補正追加額 3億4,117万円 合計額 60億259万円	可決
		国民健康保険事業 補正追加額 1,512万円 合計額 13億6,360万円	可決
		後期高齢者医療 補正追加額 502万円 合計額 2億5,290万円	可決
		町設置型浄化槽事業 補正追加額 86万円 合計額 1,224万円	可決
		山北財産区 補正追加額 34万円 合計額 606万円	可決
		共和財産区 補正追加額 262万円 合計額 7,919万円	可決
		三保財産区 補正追加額 22万円 合計額 657万円	可決
		介護保険事業 補正追加額 3,687万円 合計額 13億4,419万円	可決
		商品券 補正追加額 59万円 合計額 893万円	可決
人事	教育委員会教育長	任命 水野博文氏	同意
	教育委員会委員	任命 藤原千夏氏	同意
	人権擁護委員	推薦 工藤茂男氏	同意
		推薦 牛山良枝氏	同意
条例の一部 改正	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関するもの 個人番号利用事務の拡大		可決
	職員の勤務時間、休暇等に関するもの 育児に係る両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備		可決
	職員の育児休業等に関するもの 町職員の部分休業を拡大		可決
	手数料条例 固定資産課税台帳又はその写しの閲覧に関する手数料を改正		可決

問 持続可能な まちづくりにDX推進を

答 積極的に
取り組んでいく

わだ あきのり
和田 成功 議員

動画はこちら

問 DX推進の現状と、
全体計画の策定状況は。

答 推進体制や重点取組み事項などを位置付ける「DX推進計画」の策定を進めている。また、全序的・推進的な組織体制をしっかりと置いて、推進会議で協議を進めている。

X化を進めるにあたっては、当面は従前のサービスは維持しつつ、誰もが日常的にDX化の恩恵を享受できるように検討している。

※ DXとは
デジタル技術を活用して業務やサービスを根本から変革し、住民にとって便利であり質の高い行政運営を実現する取組みのこと。

問 誰一人取り残さないデジタルサービス提供の方向性は。

答 DX化することで様々なニーズに合ったサービスの選択が可能となり、町民一人一人の満足感の創出を図る。

問 新たなデジタルツールの導入など、行政内部の変革への取組みは。

答 人材確保や人材育成、財政的な負担など の課題がある中、業務効率化を図り、住民サービスを向上させるデジタルツールの導入に積極的に取り組んでいく。

答 町では、災害復旧・復興計画を定めている。大規模災害に備え、職員体制を整え、住宅や都市基盤の復興をはじめ、今後様々な再建支援に対応する。

孤立集落を想定した
防災訓練の様子

※国や県の専門チームとは
「災害福祉支援ネットワーク」
「災害派遣精神医療チーム(DPAT)」
「災害派遣福祉チーム(DWAT)」がある。

問 暮らしの再建に寄り添う 復興支援を

答 防災意識を高め
被害の最小化に取組む

たかはし じゅんこ
高橋 純子 議員

問 心のケアや孤立防止に向けた支援体制はどうになっているのか。

答 被災者や子どもの心のケアに応じるために、国・県の専門チームとして受援体制の構築や地域の共助の取組み推進に努める。

問 住民の不安や要望、困りごとを受け止める窓口はどのように設けられるのか。

答 総合相談窓口を設け、生活再建や事業復興の不安に対する相談に応じる。添つた対応が必要であると考えている。

答 様々な調査、研究をする中で、必要と判断した時には、地域プロジェクトマネージャーを含めた外部人材の活用を検討する。

問 国が金銭的支援をする「地域プロジェクトマネージャー制度（※）」を導入し、専門的知識を生かせる人材を採用したらどうか。

（※）地域プロジェクトマネージャー制度とは
地域活性化の重要なプロジェクトを推進するため、より専門知識を有する人材を採用できる国の支援制度のこと。

答 他自治体で行政経験を有する職員を今年度採用した。府内検討組織も立ち上げたので、そこで検討を進めていく。



国家プロジェクトをチャンスに！

答 令和2年6月に、山北町における広域的な道路ネットワークに係る意見交換会を設置し、県をオブザーバーとした会議を7回、現地調査を4回

問 丹沢湖周辺から東・西・北への町域を越える幹線道路の調査結果は。また、今後の方向性については。

答 令和2年6月に、山北町における広域的な道路ネットワークに係る意見交換会を設置し、県をオブザーバーとした会議を7回、現地調査を4回

地域プロジェクトマネージャー制度の導入を

答 必要と判断したときには利用したい

いしだてるこ
石田 照子 議員

動画はこちら

問 （仮称）山北スマートIC周辺は急峻で河川法による法規制もあり、開発が難しい。

答 土地利用や、周辺道路のアクセス向上には、高度な専門知識と対外交渉に長けた人材の登用が必要ではないのか。

問 事業者撤退後の旧清水小中学校に、高齢者や子どもの支援拠点を集約したらどうか。

答 民間が入らないと厳しいが、事業者の撤退時期や住民の意向を伺いながら方向性を定める。

（仮称）山北スマートIC供用開始に伴う広域幹線道路の実現性は

答 道路整備は難しい状況

ふかわてるお
府川 輝夫 議員

動画はこちら

開催し、本町の将来的な広域道路ネットワークのあり方について検討してきた。

答 検証の結果、三保地区の丹沢湖周辺から町域を越える幹線道路が未整備であることが、大きな課題と結論付け、道路交通の円滑化、地域の広域的な活性化、災害に強い道路網の3つの観点から、

なお、この取組みは、国の構想段階における道路計画策定プロセスガイダンスに基づき進めており、第7回の会議では相模原市方面への北部ルートの複数案の設定について検討したが、道路整備については難しい状況である。

問 スマートICを最大限に生かした政策を問う

答 新東名跡地利用推進会議で利活用を推進する

おおの てつや
大野 徹也 議員

動画ははこちら

問 旧清水小中学校及び清水保育園の有効活用は。

答 土地利用展開イメージで想定する「体験学習施設、サテライトオフィス研修施設」等を基本に、新東名跡地利用推進会議で検討を進める。

問 旧清水小中学校及び清水保育園の有効活用は。

答 土地利用展開イメージで想定する「体験学習施設、サテライトオフィス研修施設」等を基本に、新東名跡地利用推進会議で検討を進める。

問 河内川ふれあいビレッジの復旧作業の進捗状況は。

答 工事業者撤退後、從来のオートキャンプ場として再整備する。

問 オアシス公園の再整備と眺望スポットにするポケットパークの進捗は。

答 工事業者に貸し付けているオアシス公園の再整備も、河川管理者の県に課題の確認や今後の進め方について協議を行っている。

問 オアシス公園の再整備と眺望スポットにするポケットパークの進捗は。

答 工事業者に貸し付けているオアシス公園の再整備も、河川管理者の県に課題の確認や今後の進め方について協議を行っている。

問 さくらの湯の赤字圧縮のため利用料改定をしたが、収入への影響や今後の見通しは。

答 令和5年度に改定した効果は出ている。設置後20年以上が経ち、今後ボイラーの交換など修繕費がさらに上がっていく。固定費の削減も努力を続けていくが限界にきている。



浮き輪の貸し出しも始まり気軽に利用できるプール

問 1. さくらの湯の利用者増加を 2. 小中学校体育館に空調設備を

答 1. 利用者の声を聞き取組む
2. スピード感を持って準備していく

とみた ようこ
富田 陽子 議員

問 利用者増加に向け、子連れやハイカーがリピートしたくなるような取組みは。

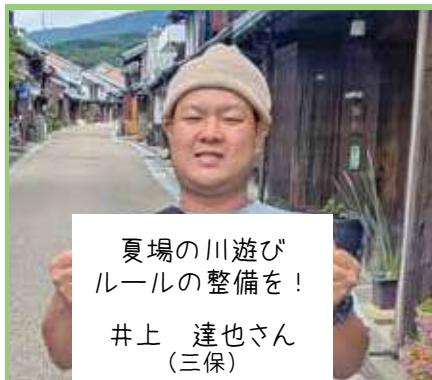
答 プールには無料の浮き輪の貸し出しを8月から始めた。浴室には子ども用のイスや洗い桶の設置にも取り組んでいく。

問 子どもたちの活動時の熱中症を防ぐため、小中学校体育館に空調設備を導入しては。

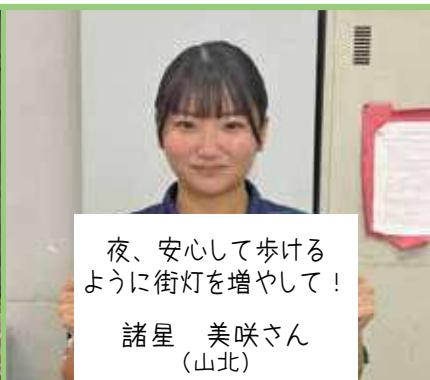
答 国は交付金を創設し設置を促している。来年度以降小中学校同時に設置できるよう準備を進めていく。



動画ははこちら



夏場の川遊び
ルールの整備を！
井上 達也さん
(三保)



夜、安心して歩ける
ように街灯を増やして！
諸星 美咲さん
(山北)



貸し農園を増やし
移住・定住の促進を！
石田 和也さん
(岸)



田舎と都会のメリット
があつていい町です
和田 陽向さん
(共和)



山北駅の桜並木の
景観整備を！
府川 智之さん
(岸)



自然豊かな町の魅力を
届けるタクシー運転手になる
後藤 優弥さん
(岸)

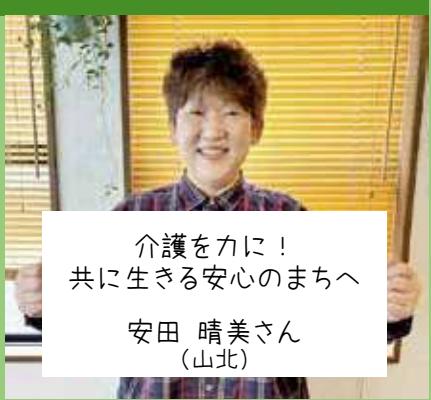
聴かせて あなたの 声 町民VOICE 第3弾



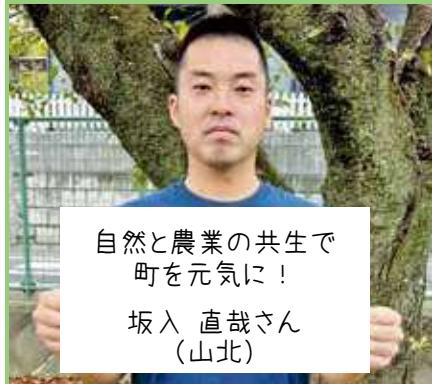
ふれあいの場を
増やしてください
矢澤 久江さん
(向原)



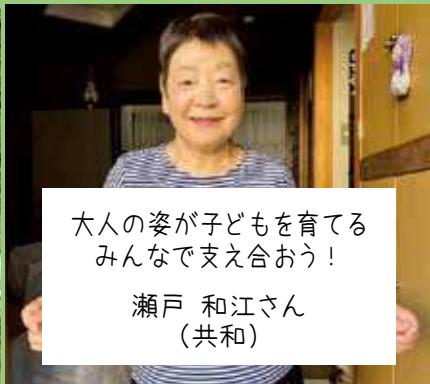
山北高校の近くに軽食
が買える店が欲しい！
伊倉 栄斗さん
(三保)



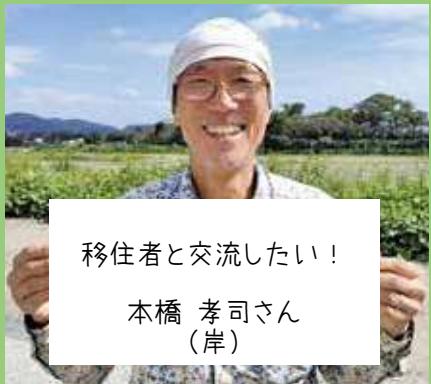
介護を力に！
共に生きる安心のまちへ
安田 晴美さん
(山北)



自然と農業の共生で
町を元気に！
坂入 直哉さん
(山北)



大人の姿が子どもを育てる
みんなで支え合おう！
瀬戸 和江さん
(共和)



移住者と交流したい！
本橋 孝司さん
(岸)

No.222 議会のおと 広報モニターアンケート



議会広報モニターの皆さまから、前号（No.222）に関してのアンケートに回答していただきました。モニターの方の多様な声でつくる議会だよりをめざしています。すべてのご意見を載せられず残念ですが、一部をご紹介します。

～定例会・審議結果～

ど新定
新体制でいろいろ頑張ってほしい。
例会は聞きたいポイントやそれぞれの議題の見出しが的確でわかりやすい。



～表紙・裏表紙～

撮
お
しゃれカフェが登場して広報紙の雰囲気もおしゃれになつた気がした。
影時、背景の映り込みには気付けた方が良い。

～その他のご意見～

同読
世代と話すと町のこととを知らない人が多い。少しでも町に興味を持つてもらえるような情報誌として楽しみにしているか分かりやすくて良い。

みやすい文章量とレイアウトでした。町の課題に触れたり、同じ町に住む様々な立場の町民を知れたり「議会」が身近に感じられる広報紙です。

～正副議長のす・が・お～

議
員のプライベート的一面を知れて、親近感がわく。なり手不足の解消につながるといいと思う。
員になったキッカケは良い質問だと思う。どう思ういで議員になったのかって結構重要なことだと思う。



～特集「やまとまち駅前朝市物語」～

イ
ンタビューの内容・誰が・いつ・どう始めたのか、もう少し掘り下げてほしかったし年表などがあればもっとよかったです。
イ
ンタビューの内容・誰が・いつ・どう始めたのか、もう少し掘り下げてほしかったし年表などがあればもっとよかったです。

※全集計結果はホームページに掲載しています。



8/20 生涯スポーツセンター (でこにいスポーツハウス)

- ◆ 神奈川県内で町内に訪問介護・看護事業所がないのは、山北町・真鶴町・清川村の2町1村だけ。特に三保・清水・共和のような山間部には来てくれず、介護の不平等を感じる。
- ◆ 「山北町は訪問介護をやっていない」と聞いてびっくりした。町にその仕組みがないことに不安を覚えている。ずっと家で介護を続けたいと思っているが、町はどう考えているのか…

次回のおしゃべりCafeは、
12月20日(土) 13:30～15:00
山北駅前cafe NICOで開催します。
(山北 1840-28)



今回は8/20 猛暑の中、新しくできた木の香り漂う生涯スポーツセンターで初めて「おしゃべりCafe」を開催しました。

出席者：高橋・池谷・瀬戸（伸）・大野・熊澤



~きいて、はなして、つながって~

広聴のメンバーが
皆様の声を集めて動いています



左から 府川・熊澤・遠藤・富田・高橋・大野・瀬戸（恵）・池谷

現在、広報広聴委員会の広聴メンバーでは、更なる開かれた議会をめざし、これまでの活動を見直して新しい広聴の形、おしゃべりCafeをもっと進化させたいと話し合いを重ねてあります。

町民の皆様からもアイディア・ご意見をお待ちしています。

おしゃべりCafe通信はホームページでご覧いただけます。



「おしゃべりCafe」は、皆さまとの意見交換の場を増やす取組みとして2ヶ月に1度開催しています。いただいた貴重なご意見は、町づくりの課題として整理し、政策提言などへつなげていきます。

》 研修会レポート

「研修が活かされ
読みやすくなっているといいな」

毎年この研修会に参加し、様々な専門分野の講師のもと、より良い広報紙の作り方を学んできました。今回の講義ではついに映像講師によるスマートフォンでできる動画の撮り方、編集の仕方や動画の活かし方を学んできました。

当議会は一般質問や議会報告レポートを動画で公開していますが、試行錯誤を重ね時代の流れにあつたさらなる広報活動をしていきたいと思います。

福岡県大刀洗町議会で長年広報委員長を務められている議員の講義では、広報紙編集の工夫や苦労した点を聞きました。大変参考になり、改良をしたいと思っていた当議会の審議結果のページもこの講義の内容を参考に作りました。

(記) 富田 陽子

令和7年度 町村議会広報研修会

令和7年8月28日(木) 13:00 ~ 16:40
会場: LINE CUBE SHIBUYA

- 「インタビュー記事を足して
読まれる広報紙にしよう」
インタビューライター 丘村 奈央子氏
- 「スマートフォンを活用した撮影技術・
動画作成の基本」
映像講師 渡川 修一氏
- 「議会活性化と連動した広報紙づくり」
福岡県大刀洗町議会
議会広報委員長 平山 賢治氏



令和7年度南足柄市議会・ 足柄上郡町村議会 議長会合同議員交流視察研修

令和7年7月1日(火) 14:30 ~ 16:45
会場: 中井町農村環境改善センター

「中井やまゆり園の取組について」
県立中井やまゆり園園長
井上 一氏



「中井やまゆり園 变革へ」

津久井やまゆり園の事件から今までの変革について話を伺いました。現在力をいれていることは、

- ・当事者のみなさんの力を借りて、ともに生きる同じ時間を作ることを大切にしている。
- ・地域生活移行の準備施設として応援している。
- ・施設が終の住処ではなく、地域で生活していくよう農作業や手仕事、外出に力を入れている。
- ・第三者との関わりも大切にし、園独自で自治会活動も始めている。

「こどもたちにどのような社会で暮らしてほしいか。こどもは風景から学ぶ。見ている景色から学ぶ。様々な人々がともに生きる社会を見せたい。」という最後の園長の言葉の重み、想いが伝わってきました。普段は別々に過ごす高齢者や乳幼児、障がい者等と同じ時間を共有することが、まずは知ること、理解しあうことにつながっていくはず。

報道では、事件や問題ばかりが取り上げられ、どのように園が変革しているかは知りませんでした。次回は、園を視察させていただきたいです。

(記) 富田 陽子

先進地
視察

廃校活用の新しいかたち

都市交流施設

「道の駅 保田小学校」を訪ねて



全国道の駅ランキング
第2位！



ギ カ イ の ミ カ タ



参加した議員と
道の駅の仕掛け人
大塚克也氏（元校長）

廃校というマイナスの状況を
地域の知恵と協働によってプラス
の価値へと転換させた。
行政だけでなく、地域住民、
大学生を含む民間事業者などの
外部人材が一体となりプロジェクト
を始動し短期間で開業まで
つなげた実績は高く評価できる。
町内にも、廃校施設や未利用
公共資産をどう活かすかが課題。
議会としても、こうした成功
事例を参考に、地域資源の有効
活用と/orぎわい創出に向けた議
論を深めていく必要がある。

都市交流施設

道の駅 保田小学校

〒299-1902 千葉県安房郡鋸南町保田 724

TEL : 0470 (29) 5530 FAX : 0470 (50) 1755

営業時間 9:00 ~ 17:00 (年中開校) ホームページ <http://hotasho.jp/>



活きしきひろば

ゆっくり珈琲タイムを

山北地区在住

井上

伸夫さん



景色の良い所で、ゆっくりくつろげる珈琲タイムをめざして、神奈川県内をたくさん見て歩いて、この場所にカフェを作りました。

特別な空間にしたくて、オリジナルのログハウスを自分で作りました。大工仕事は大変でしたが、良い経験になりました。

店内の窓から見える山々の景色は最高です。春夏秋冬の山北の景色を楽しんで、ゆっくり珈琲タイムをすごしてくださいね。ちなみに「洒水の滝」のおいしい水をいただいて珈琲をいれています。

すてきな景色と、おいしい水がある山北に感謝いたします。ありがとうございます。

2002年11月から楽しく営業してまーす。
(テラス席はワンちゃんOKです。)

【営業時間】	11時～16時
【定休日】	木曜日、月末金曜日
【TEL】	0465-75-0222

議会をより身近に感じてもらえるように、町内事業者やさまざまなお活動をされている方々の写真を表紙のテーマとしています。

黄色い旗が OPEN の印



議会の傍聴においてください

第4回定例会(予定)

12月8日(月)～

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ
議会事務局

75-3653

町議会

YouTube チャンネル

一般質問などの動画を配信していますので、チャンネル登録お願いします



児玉 石瀬 和田 富田 高橋
洋一 照伸 成功 陽子 純子

編集メンバー

編集委員の つぶやき



議員になり、初めて議会広報紙の編集にかかる事となりました。「分かりやすく、伝わる」をモットーに広報紙編集に努めてまいります。

さて、私は野球が大好きで10数年前まで少年野球のコーチをしていましたが、今では年齢のせいもあり観戦するのみとなりました。

プロ野球では大のG党です。今年の巨人はファンにとってイライラの募るシーズンでした。テレビ放送の途中何度もチャンネルを変えたとか。来シーズンは、勝利の「しんのすけー」コールを多く叫びたいです。

よろしくお願ひいたします。

(記)瀬戸伸二